

令和7年度 首里中学校 生徒心得

この生徒心得は、私たちがお互いを尊重し、安心安全にな学校生活を送るための心得です。規範意識を高く持ち規則やマナーを守りましょう。

首里中生の自覚と誇り実現
○知徳体の調和のとれた成長
○ふるさと首里を誇り未来社会を担う人材

1 服装容儀について

- (1) 服装はきちんと清潔に着こなしましょう。
- (2) 次の決まりを守りましょう。
 - 頭髪等…清潔感のある整然とした髪形とする。奇抜な髪型は不可。
 - ①前髪…目にかからないようにする。
 - ②後ろ髪…肩に触れる長さの場合は、衛生面、安全面などを考え、時と場合に応じて束ねる。派手なゴムや飾り止めはしない。(ヘアクリップは不可)
 - ③眉毛…整える範囲は認める。
- ④ 衣がえ 夏服：4月～11月 冬服：12月～3月を目安とする。
- ⑤ 制服 (必要に応じて調整期間をおく)

制服は必ず指定店で購入する。 指定店＝

ファッションイケハタ	(884-3788)	池端町
キャンパスヤカビ	(885-3475)	鳥堀町
みやひら靴制服店	(884-4190)	儀保町

購入後、変形改造したりしない。

- ア 夏
- ・白地半袖シャツ (ノーアイロンシャツも可)、
 - ・黒学生ズボン
 - ・ベルトを着用すること。(黒・茶系)
 - ・白地半袖セーラー服、ホワイトブルーのスカート、
 - ・セーラー衿(胸当白線なし)
 - ・胴回りのひろいもの、上着丈の短すぎたり長すぎたりする物はいけない。
 - ・スカート丈の長さは膝を覆う程度とする。
 - ・男女とも肌着を着ける。(色は指定しない)
- イ 冬
- ・黒の学生服上下
 - ・ベルトを着用すること。(黒・茶系)
 - ・紺地長袖セーラー服、紺色のスカート、セーラー衿、袖口、ネクタイに白線2本(胸当白線なし)
 - ・スカート丈の長さは膝を覆う程度とする。
- ウ 靴下の色は自由とする。
靴下の長さは自由とする。
ハイソックス、タイツ、レギンスを認める。
- エ 靴は運動に適したものとし、色は自由とする。
安全上適さない脱げやすい靴、不安定な靴は履かない。
スリッパ・サンダルなどは履かない。
〔雨天時、靴を濡らさないために雨靴等で登校し靴に履き替えることは可とする。〕
- オ 体育館シューズは原則、本校指定のものを履く。靴袋は、耐久性に優れ、強度の高いものとする。ビニール袋・紙袋等は使用しない。

- (3) 【禁止事項】 ピアス、指輪、ネックレス、ミサンガなどの装飾品。脱色、染髪、整髪料香水、化粧、そり込み、ライン、モヒカンなど。

2 所持品について

- (1) 1日の所持品が入る大きさで、耐久性のあるカバンを持つ。
- (2) 生徒証 (学校から発行する身分証明証) は必要に応じて携帯する。
- (3) 必要以外の金銭や貴重品は持たない。
- (4) 学習に必要なもの以外は持たない。(スマホ・携帯、菓子類等)
- (5) 所持品(特に学用品類)の貸し借りをしない。
- (6) 所持品をなくしたり落とし物を拾ったら先生に連絡する。所持品には記名をする。
- (7) 携帯電話の持ち込みは禁止する。
(但し保護者から依頼があれば校内規定遵守を条件に許可する。)

その他

- ・日焼け止め、日傘は熱中症予防のため推奨します。
- ・膝掛けは防寒のため推奨します。

3 欠席・早退について

- (1) 欠席をするときは、必ず保護者が、電話やオンラインで届け出をします。
- (2) 早退をする場合は、本人がその理由を学級担任(副担任)に申し出て許可を得ます。
- (3) 通院はなるべく放課後をお願いします。

4 登校後の外出について

- (1) 登校後は許可なく外出できません。特別の理由で外出する場合は教師の許可が必要です。

5 校内生活について

(1) 学習時間

- ① みんなで協力して楽しく学習できるような雰囲気をつくる。
- ② 始業のチャイム前に自分の席につき、学習用具を準備して静かに先生の来室を待つ。
- ③ 遅刻した時は、先生にその理由を伝え許可を得て静かに席につく。
- ④ 指名された時は、はっきりと返事をする。
- ⑤ 計画的に学習を進め、志チャレンジノートを活用し学習のしかたを常に振り返りながら、能率を高めるようにする。

(2) 休み時間

- ① 廊下やセンターホールは走らずに歩く。(安心安全な学校)
- ② 時間管理をしっかり行い授業に遅れないように準備する。

(3) 職員室等への出入(徳を磨く)

- ① 職員室(諸準備室,特別教室)への出入りの際は礼儀、マナーを守り立場(所属)・名前・用件をしっかりと伝え、許可を得た上で入室する。

〈具体例〉

生徒「〇年〇組の〇〇です。出席簿を取りに来ました。入ってもよろしいですか。」

先生「どうぞ」 生徒「失礼します。」 退室の際 生徒「失礼しました。」

(4) 集会

- ① 5分前行動を心がけ、素早く整列する。(座って待つ)。
- ② 元気よく大きな声であいさつをする。
- ③ 受賞者へは心をこめて大きな拍手をおくる。
- ④ 話をする人に体を向け、注目して静かに話を聞く。
- ⑤ 退場は列を崩さず機敏に歩いて退場する。

(5) 清掃時間(無言清掃)

- ① 各クラスの清掃分担区域は責任を持って清潔にし、気持ちよく生活ができるようにする。
- ② 清掃用具は大事に扱い責任をもって準備・片付けをする。
- ③ 当番はみんな協力し、時間内にきちんと終わるようにする。

6 礼儀作法について

- (1) 先生や友人・来客等に会ったら挨拶をする。(立ち止まりあいさつの実践)
- (2) 授業の開始・終了のは元気な声で挨拶をする。

〈授業開始時〉

号令係「正座」 生徒全員「はい」 係「黙想始め」(黙想をします)

係「黙想やめ」 係「これから〇〇の授業を始めます。礼」 全員「お願いします。」

〈授業終了時〉

号令係「正座」 生徒全員「はい」 係「黙想始め」(黙想をします)

係「黙想やめ」 係「これで〇〇の授業を終わります。礼」

全員「ありがとうございました。」

- (3) 先生に指名されたら「はい」とはっきり返事をし、正しい敬語を使うようにする。

7 ジャージ登校について

(1) ジャージ・体育着登校

主に校内での行事において実施します。ジャージもしくは体育着での登校が可能です。

(例 運動会練習など)

(2) ジャージ登校

主に校外での行事において実施します。上下ジャージを着用します。中からは体育着を着用してください。(例 職場体験、修学旅行など)

※ジャージ登校の場合は、登下校は上下を着用して登下校することを基本としますが、熱中症予防等のため体育着登校でも可とします。